

今年も僅かとなりました。年末にかけて事故も多くなる傾向ですので、愛媛県の上半期の特徴をまとめました。

愛媛県 平成 29 年上半期の交通事故特徴

☆交通事故発生状況

発生件数 2034 人 (−128 件)

死者数 37 人 (4 人)

傷者数 2341 人 (−254 人)

☆死亡事故の主な特徴

○死亡事故の約 5 割が交差点で発生しています。

○死者のシートベルト対象者 12 人のうち、3 割 (4 人) がシートベルトをしていなかった。

○自転車事故の死者は 5 人で、ヘルメットを着用していた人はいませんでした。

○歩行中の死者は 13 人で、9 人が夜間でした。反射材を着用していた人はいませんでした。

○全死者のうち約 6 割が高齢者となっています。

☆事故類型別発生状況

○追突事故、出会い頭事故、自転車事故の順に多く発生しています。